



参道の老杉の奥に拝殿を臨む―御所市鴨神で



高鴨神社 (御所市)



全国の鴨(加茂)社の
総本宮である高鴨神社は

地に鎮座する当神社は、

金剛山の東麓、風の森峠
の西方の御所市鴨神に位
置し、大きな森を背に南
面して鎮まっています。

平安時代の神社一覧で
ある「延喜式神名帳」
で「名神大社」に列せ

られた古社で鴨族発祥の

緒などが詳しく記されて

同じく御所市にある葛
木御歳神社(中鴨社)や
鴨都波神社(下鴨社)に
対して上鴨社と呼ばれて
きました。

正面の鳥居の横には、
神社には珍しく鐘楼があ
り、梵鐘の銘文には神
宮寺であった金剛寺の由
緒などが詳しく記されて

います。また、本殿には
543(天文12)年の墨
書銘があることから室町
時代の再建と考えられて
います。この時代の代表

的な神社建築の貴重な遺
構として国の重要文化財
に指定されています。

境内の500種200
0鉢にも及ぶ「日本さく
ら草」が毎年4月末ごろ
に見ごろを迎えます。

(奈良まほろばソムリエ
の会会員 岡田充弘)

鴨族発祥の地に鎮座

(住所) 御所市鴨神1-1-10
(祭神) 阿遲志貴高日子根命、
事代主命、阿治須岐速雄命、
下照姫命、天稚彦命
(文化財) 本殿(国重要文化財)

(交通) 近鉄御所駅から奈交バス
「風の森」下車、徒歩約15分
(拝観) 午前8時〜午後5時
(駐車場) 有(約40台)、無料
(電話) 0745・66・0609